

## まちづくり助成金成果報告書

<団体名>

一般社団法人 ふるさと資源開発研究会

<団体紹介>

中山間地域に眠る資源を発掘して、新しい時代のニーズに相応しい魅力ある地域づくりをお手伝いすることを目的に、2022年4月に設立しています。

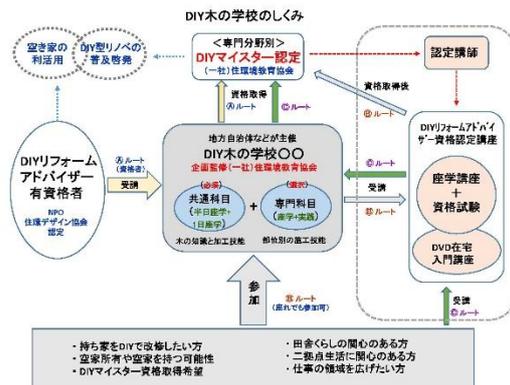
現在は、桂古民家再生プロジェクトが主な事業となっており、桂古民家空家の所有者を含め5人が役員として、会員13名そのうち3名が安芸高田市在住者で活動しております。

<活動状況・実績>

広島市の毘沙門台団地在住の桂古民家空家（実家）所有者から地域振興に役立つ活用をという意向を受けて、DIY木の学校の手法で再生を進める桂古民家リノベ計画案が活動の始まりです。



桂古民家リノベ計画案



DIY木の学校のしくみ

こうして、DIY木の学校を主催する（一社）住環境教育協会、（NPO）住環境デザイン協会と連携して桂古民家再生プロジェクトを推進しています。

江戸後期に建てられたという農家住宅（桂古民家）は長らく空き家となっており、主要な柱の足元の過半が腐り北側に傾いており再生改修が厳しい状況でしたが、茅葺で田の字型の典型的な農家住宅で歴史的、建築文化においても貴重な伝統的な建築物であり、軸組構造の補強再生から改修を進めています。

軸組構造の補強や下地工事などは専門業者に委託して、床、壁などの仕上げ工事はDIY木の学校の専門科目としてプログラムを組みワークショップとして、科目ごとに広く参加者を募り開催を続けてます。

この1年間に11科目のプログラムにインストラクター、サポーター、受講者を合わせて参加者は安芸高田市在住者や県内外の延べ200人余りでした。



桂古民家の全景



天井の解体



漆喰の練り



床の再生



厨房の再生



板庇の再生

<実施効果>

- ① 既存住宅の DIY 型リフォームの知識と技能を身に着ける実践教育が出来た
- ② 温暖化対策のために、無垢の木と自然素材で住宅改修する大切さを啓蒙啓発できた
- ③ 都市圏からも多くの参加者を得て、里山地域（安芸高田市）の魅力を実感して頂けた
- ④ DIY 木の学校桂に多くの都市からの複数回の参加者もあり関係人口創出に貢献
- ⑤ DIY 木の学校の手法で古民家改修モデルが安芸高田市に事例が出来た

<工夫したこと>

- ① DIY 型住宅改修の知識と技能を身に付けて頂く DIY 木の学校の各科目のワークショップにはインストラクターに加え複数のサポーター（DIYマイスターなど）により、初心者に対してもきめ細かな指導ができる体制を執った
- ② 古民家再生過程や DIY 木の学校を内覧会や見学会を開催し、近隣の方々や古民家再生に関心のある方々に観て頂く機会を設けた
- ③ 人と地球に負荷を掛けない住宅改修のために、塩化ビニル壁紙やプラスチック系建材（新建材）を使わないで、無垢材と自然素材で造る人と地球に優しいリフォームモデルとした

<課題や展望>

2025 年中には古民家の洗面、トイレ、浴室、納戸などを DIY 型改修にて整備し宿泊が出来るようにして、都市と里山（農村）との体験学習型多世代交流拠点として農、食、住のイベントが開催出来るようにする予定です。

DIY 木の学校を軸に木材の利活用による温暖化対策への貢献や中山間地域の活性化にも役立てることを目標とし、この古民家の改修後は、人と地球に優しい古民家 DIY 型再生モデル住宅として見学や観光、移住などの情報交流の場にもしたく考えています。

課題は、この桂古民家プロジェクトを持続可能にするための方策で、維持管理費などをどのようにして賄うか、それらを運営管理できる人材発掘、桂古民家や広場、農地などを利用するものによる受益者負担や寄付、補助金などにより持続可能な仕組みを構築することです。